

議場に響く美しい音色

新春議場コンサートを開催



議場が癒やしの場に

1月12日、第1回臨時会の開会前に、令和3年度音更町文化奨励賞(個人の部)を受賞された太田京伽おおたきょうかさんのフルートによる議場コンサートを開催した。ボサ・ウジエーヌ作「イマージュ」を披露し、ライブ配信をと

して約100名の方が議場に響く美しく優雅な音色を視聴した。音更町開町120周年を記念し、より多くの町民に議会をもっと身近に感じていただく機会として企画した議場コンサートにより、普段は、町政に関して活発な議論が行われる議場が、癒やしに包まれた。

議会会議録に関するお知らせ

音更町議会は会議録を公開しています。ぜひご覧ください。

<http://www.town.otofuke.hokkaido.dbsr.jp/index.php/>



議会に「ひびく」

子育てを
したいと思える町に

松橋 弥生さん
(すずらん台)

音更町に移り住んで17年。大好きなこの町で、働きながら4人の子ども達を育てる中で、自然と町の取組に興味があわき、議会を傍聴したり、議会だよりを目を通したりするようにになりました。

生(なま)の声を自身(みづか)の足で集めて回り、町に届けてくれていることを目の当たりにし、本当(ほんとう)にありがたく思っています。

少子化(しょうしけ)が顕著(けんしやく)な今、既存(きぞん)の少子化対策(しょうしけたいさく)だけではなく「え?!音更町(おとふけ)すくなくない?」と、ここに住む(すむ)私(わたし)たちが自慢(こぼ)したくなるような、子育て(こどもやし)に寄り添(よ)った政策(せいさく)を期待(きたい)しつつ、町民(ちやみん)としても、この町(まち)を盛り上げて(もりあ)げたいです。

編集後記

令和4年2月24日、世界に衝撃(しんげき)が走(は)った。ロシア(ろしや)がウクライナ(うクライナ)に武力(ぶりき)侵攻(しんこう)したのだ。平和(へい)の祭典(まつり)である、冬季(とうき)北京(ペキン)五輪(ごりん)が閉幕(へいまく)した4日後(ごにちのち)のことであつた。ウクライナ(うクライナ)の街(まち)に砲弾(ぱうだん)が飛び交(た)い、一夜(いちや)にして国民(こくみん)の日常生活(じふじふせいか)が奪(うば)われ、多くの尊(た)い命(いのち)が失(う)われた。学校(がく)や病院(びやういん)等の建物(たけもの)も破壊(はくわい)され、テレビ(てれび)で被害(ひがい)の模様(ようばう)を見ると、胸(むね)が痛(いた)くなる。悲惨(ひつぱん)な光景(ひかりげい)であつた。

音更町議会(おとふけちやぎ)も3月4日(さつきに)にロシア(ろしや)によるウクライナ(うクライナ)への軍事(けいじ)侵略(しやくりやく)を強く非難(ひなん)する決議(けつぎ)を全会一致(けいご)で可決(かけつ)した。

戦争(せんそう)による、世界(せかい)経済(けいざい)に与(よ)る影響(えいぎやう)は絶大(ぜつたい)だ。エネルギー(えんに)ー、食糧(じきりやう)等の高騰(こうとう)に日本(にっぽん)経済(けいざい)も大きな打撃(うちげき)を受け、対岸(たいがん)の火事(かじ)ではないこと(こと)を実感(じつかん)している。一日(いちにち)も早い停戦(ていせん)、終結(しゅうけつ)を願(ねが)うばかりである。

編集副委員長(へんしふくぎやうじやん) 小澤直輝(こざなほる) 輝